

写真洗浄ボランティアに対する感謝状贈呈

本学においては、東京でできる災害ボランティア活動として、9月より写真洗浄ボランティアを開始しました。これは、東日本大震災で津波等により破損した写真を洗浄して持ち主にお返しし、その写真を見て明日への活力を取り戻してもらうことを目的としたボランティアで、学内において学生及び教職員のボランティアを募集して実施したものです。

12月までの間に計17回実施し、名取市閑上地区から預かった140冊のアルバムを解体・洗浄して、きれいになった写真をそれぞれアルバムに収め、ダンボールにして4箱を閑上地区に発送しました。

これらの活動に対して、去る12月21日に名取市長から本学に感謝状が贈呈されました。三島理事・副学長が代表して感謝状を受け取り、その後ボランティアで中心的に活動をおこなった学生代表5名が活動に参加した動機や活動を通して感じたことなどを報告しました。

本ボランティア参加者は学生・教職員含めて延べ291名にのぼり、留学生や他大学の学生等も多数参加してくれ、ボランティアのみならず交流の場としても非常に良い機会となりました。また、今回感謝状をいただいたことで、学生にとっては今後のボランティア活動の励みになりました。



感謝状を受け取る三島理事・副学長



名取市の担当者を囲んで